

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

総合地球環境学研究所

Research Institute for Humanity and Nature

要覧 2013



総合地球環境学研究所
要覧 2013

目次

Part 1 地球研とは

はじめに	4
地球研の特色	6
研究プロジェクト方式	7
研究推進戦略センター（CRD）・研究高度化支援センター（CRP）の活動	8

Part 2 外部とのつながり

研究成果の発信	12
共同研究	16
人間文化研究機構のなかの地球研	18

Part 3 研究プロジェクト・予備研究の紹介 20

資料編

イベント・刊行物一覧	62
組織	66
施設の紹介	70
交通案内	72

表紙写真の解説

モンゴルの馬と少年、草原と山

モンゴルの広大な草原のなかで、遊牧民の少年が馬に乗るようす
＜モンゴル・フスタイ 高野（竹中）宏平＞

Part 3 研究プロジェクト・予備研究の紹介

Circulation Program

●循環領域プログラム プログラム主幹 谷口 真人

C-06 (CR2)	川端善一郎	病原生物と人間の相互作用環	21
C-07 (FR5)	檜山 哲哉	温暖化するシベリアの自然と人 ——水環境をはじめとする陸域生態系変化への社会の適応	22
C-08 (FR4)	村松 伸	メガシティが地球環境に及ぼすインパクト ——そのメカニズム解明と未来可能性に向けた都市圏モデルの提案	24
C-09-Init (FR3)	窪田 順平	統合的水資源管理のための「水土の知」を設える	26

Diversity Program

●多様性領域プログラム プログラム主幹 佐藤 哲

D-03 (CR1)	奥宮 清人	人の生老病死と高所環境 ——「高地文明」における医学生理・生態・文化的適応	30
D-04 (CR1)	酒井 章子	人間活動下の生態系ネットワークの崩壊と再生	31
D-05 (FR2)	石川 智士	東南アジア沿岸域におけるエリアケイバビリティの向上	32

Resources Program

●資源領域プログラム プログラム主幹 窪田 順平

R-03 (CR2)	窪田 順平	民族／国家の交錯と生業変化を軸とした環境史の解明 ——中央ユーラシア半乾燥域の変遷	36
R-04 (CR1)	門司 和彦	熱帯アジアの環境変化と感染症	37
R-05 (FR5)	縄田 浩志	アラブ社会におけるなりわい生態系の研究 ——ポスト石油時代に向けて	38
R-06 (FR3)	嘉田 良平	東南アジアにおける持続可能な食料供給と健康リスク管理の流域設計	40
R-07 (FR2)	田中 樹	砂漠化をめぐる風と人と土	42
R-08-Init (FR1)	谷口 真人	アジア環太平洋地域の人間環境安全保障 ——水・エネルギー・食料連環	44

Ecohistory Program

●文明環境史領域プログラム プログラム主幹 佐藤洋一郎

H-03 (CR2)	長田 俊樹	環境変化とインダス文明	48
H-04 (CR2)	内山 純蔵	東アジア内海の新石器化と現代化：景観の形成史	49

Ecosophy Program

●地球地域学領域プログラム プログラム主幹 佐藤洋一郎

E-04 (CR2)	梅津千恵子	社会・生態システムの脆弱性とレジリエンス	51
E-05-Init (FR2)	佐藤 哲	地域環境知形成による新たなコモンズの創生と持続可能な管理	52

●予備研究 (FS)

連携 FS*	中塚 武	高分解能古気候学と歴史・考古学の連携による気候変動に強い社会システムの探索	54
連携 FS*	羽生 淳子	地域に根ざした小規模経済活動と長期的持続可能性 ——歴史生態学からのアプローチ	55
連携 FS	石川 守	自助自律的コミュニティの創成に向けた環境リテラシーの表象と向上	56
連携 FS	大西 正幸	アジア・太平洋における生物文化多様性の探究 ——住民参加による次世代への生態知継承をめざして	57
連携 FS	奥田 昇	生物多様性が駆動する栄養循環と流域圏社会—生態システムの健全性	58
連携 FS	木下 裕介	地域単位の人間圏エネルギーシステムの設計と統合的評価	59
連携 FS	田中 雅一	軍事環境問題の研究	60

* 2013年度にプレリサーチ (PR) へ移行予定

研究プロジェクトの主なフィールド

2013年4月1日現在

